

多様な研修による担い手の育成と支援

これから農業を始めようとする方や始めて間もない方を対象に、農業の基礎を体系的に学ぶ短期研修「いばらき営農塾」を実施しています。また、生産性の向上を図るうえで欠くことができない農業機械を安全に操作するための知識と技能を身につけて貰うために、農業者などを対象として「農作業安全研修」を実施しました。

❑ 「いばらき営農塾」 ❑

表1 研修内容 (各コース定員40名)

コ ー ス	営農支援研修		定年帰農者等支援研修	
	Aコース	Bコース	水稻入門コース	野菜入門コース
対 象 者	本格的な農業経営を目指す方、概ね45歳まで		農産物を販売し収入を得る方、概ね65歳まで	
場 所	農業大学校(茨城町)	農業大学校(坂東市)	農業大学校(茨城町)	農業大学校(茨城町)
期 間	6/11～9/30	12/6～3/13	6/7～10/18	6/22～11/18
	原則週2日 主に平日夜間、土曜日	原則週2日 主に平日夜間、金曜日	原則週2日 主に平日夜間	原則週2日 主に平日夜間、土曜日
講義・実習	講義28回(8科目) 実習10回 野菜園芸中心	講義25回(8科目) 実習10回 野菜園芸中心	講義18回(6科目) 水稻栽培の基礎	講義24回(7科目) 実習10回 野菜園芸中心

表2 受講者数と受講動機

研 修 名	受講者数	受講者の受講動機			
		新規参入希望	Uターン	定年帰農	その他
営農支援研修Aコース	22	11	23	0	6
〃 Bコース	17	7	4	6	1
定年帰農者等支援研修(水稻入門)	23	0	4	18	6
定年帰農者等支援研修(野菜入門)	34	0	1	32	5
合 計	96	18	32	56	18

修了時のアンケート調査では、営農支援研修および定年帰農者等支援研修の受講者のうち59名(61%)が「既に就農」または「研修修了後就農予定」と回答しています。

❑ 「農業機械研修」 ❑

表3 実施状況

研修等の種類	対象者	免許資格取得者	免許・資格の名称
農作業安全・大型特殊免許取得研修	農業者	125人	けん引免許(農耕用)
農業用無人ヘリコプター研修	農大学生	3人	産業用無人ヘリコプターオペレーター技能
農業機械士技能認定研修	農業者・農大生	42人	農業機械士
大型特殊免許(農耕用)取得研修	生農業者	441人	大型特殊免許(農耕用)
計		611人	

延べ611名が免許や資格を取得し、農業機械を安全に操作するための知識と技能を習得しています。